

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
会 長

深 澤 祐 二



「第39回全国実業団対抗テニストーナメント」が、数々の国際大会が開催されてきました広島市の広島広域公園テニスコートにて、今年も開催となります。全国各地域の代表として出場を果たされた各チームの皆さま、日頃、実業団テニスの活動に暖かいご理解をいただき、その発展にご尽力いただいている所属企業・各地域の皆さまに、心からのお祝いを申し上げます。

この大会は、全国から男子18チーム・女子16チームが参加し、実業団テニスの最高峰である、テニス日本リーグへの昇格をかける場です。近年、テニス日本リーグにはプロ選手も多く参戦し、国内のテニス団体戦として、名実ともに最高レベルのものとなっており、そのステージへの昇格をかける熱い戦いは、必ずや観戦される方々の共感を呼び、見事、昇格を果たしたチームに与えられる栄誉は、所属企業や地域の皆さまに元気と感動を与えるものです。選手の皆さまには、日頃の練習の成果を十分発揮され、「フェアプレー」の精神で、また「チームワーク」を大切に、全力を尽くし悔いのない試合をされますようお願いいたします。

私たち日本テニス協会も、この場に集まった皆さまと、応援されている方々の熱い思いを通じて、テニスの素晴らしさが、広く共有されることを願っております。

最後になりましたが、ご協賛を頂戴しておりますヨネックス株式会社様をはじめ、大会の開催、運営にご尽力いただきました、すべての方々に深く感謝を申し上げますとともに、ここに集われた皆さまのご健勝をお祈りし、ごあいさつとさせていただきます。